



紅

AKA

成人向け



こんにちは、田宮秋人です。
表紙に騙されてバトル漫画と思った方！
すみません、いつものヒドイ目にあっちゃう本ですっ。

バトルシーンのコンテもあったのですが、P数の関係で
今期はあえなく割愛となりました…
その分、実用性にはこだわったつもり(笑)。

それでは、本編をお楽しみください♪

うふふ、血のように
紅い夕焼けねえ……

敗者の最後の舞台には
ふさわしい美しさだわ……
ねえ、あなたもそう思わない？

はっ

はっ

はっ





一人でしんがりを務めて
必死に頑張ったようだけど
ククク……
逃げ切れるとでも
思ったのかしら？



貴女には
わからないわ

だって、これで私の
任務は完全に遂行できた
ことになるのよ
ふふっ、不思議でしょう？



何がおかしい？



oooooooo

金剛姉さまが無事なら……

あの二人が笑っていてくれるなら
私はそれでいい

だから、なんとしても
金剛姉さまの艦隊は
この海域から
離脱させてみせるわ

そういうことよ。
わかった？

食べ……
本当に？

本当に後悔しないと
いえるの？
だったら、あなたの体に
聞いてみようかしら

聞……て……

い……か……い……か……

い……か……い……か……

い……か……い……か……

そ、そうです……っ！
私が決めたこと、
嘘偽りなど……!!

ふふふ、あなたの言葉に
濁りはないのか……
本当であることを
期待してるわね。
ああ、意外かもしれないけど
これは本心なのよ?

「つの悔いもない」というなら
どんな目にあおうと
耐えることができるはずよねえ?

あ…

ああ…







どう?
受けて立つ?
それとも、
自信ないかしら?

……それが信じられる
保証はあるのですか?



あなたが最後まで
耐えきれたら
鎮守府から撤退
してもいいわ



うふふ、このままじゃ
白くないわね

そうね、ゲーム
しない?



はっ

バァー

ないわねえ
でも……
あなたに選択権は
ないでしょう?

おなげ、
うう

信じられる
わけがない

でも、今の私には
それしか……

ははっ

ぐわんぐわん
びゅん

さあ、わたしを
楽しませなさい？

くっくっ……

わたし、は、負けない……
金剛姉さまは絶対に
この海域から
逃がしてみせる……っ！

あなたで『遊んで』いる間は
艦隊に追撃はしないであげるわ
だから、まだこれくらいで
根を上げないでね？

ちゅんちゅん

ぐわんぐわん
ぐわんぐわん

あぁ、こんなに
おまんこを真っ赤に
させて……
健気ねえ

だったら、耐えてみせる！
この身が煉獄で焼かれようとも
あの二人のためなら、私は……！！

あぁ、こんな
おまんこを真っ赤に
させて……
健気ねえ

[illegible][illegible][illegible]

わたし、が……
耐えなきや……
姉さま……
ていど、く……



ああ……「わたし」が、白く染まっていく……

心も、記憶も……
姉さま、最後に……

わたしも、提督のこと、を……

あらら
ついに静かに
なっちゃったわね

もう
ゲームは
お終い？

だったら、最後に
いいことを
教えてあげるわね

さっき、本隊から入電が
あったの。あなたの鎮守府は
今頃……ククク
ウンウンウン



ここまで読んでいただきありがとうございました！
と言う感じで、報われない榛名ちゃんのお話になってしまいました。
個人的にですが、榛名はちょっと悲恋気味の方が似合うかなあと(^-^；
一途な感じがそう思わせるのかな～金剛だったらもっとストレートに行動して
相思相愛！ みたいなのが似合うと思うんですが(笑)
あくまで、個人的見解です(^-^；

そう言えば、いまさらになったまだ霧島と比叡に
手を付けたことがなかったことに気づきました(汗)。
今度はその二人にしようかな。

それでは、ここまでお付き合いいただきありがとうございました！



発行 銀の星亭
発行者 田宮秋人
発行日 2017/12/31 第2版 2018/03
連絡先 akito@uranus.interq.or.jp TwitterID tamiyaakito
印刷 グラフィック

本書における全ての無断転載を禁じます。 *



AKITO TAMIYA PRESENTS